

Sendai-Dallas

Young Ambassador Program Report 2015



2015 年
ダラス青少年訪問団
報告書

Organized by
Japan-America Society of Dallas/Fort Worth
Sendai Tourism, Convention and International Association (SenTIA)
主催：ダラス・フォートワース日米協会/公益財団法人仙台観光国際協会

もくじ CONTENTS

◇ ごあいさつ GREETINGS	1
◇ 実施概要 PROGRAM OUTLINE.....	2
◇ 青少年訪問団員名簿 YOUNG AMBASSADORS.....	3
◇ 仙台市とダラス市の交流 HISTORY OF SENDAI-DALLAS EXCHANGE.....	4
◇ ダラス市について ABOUT DALLAS.....	5
◇ 出発まで PREPARING FOR DEPARTURE.....	6
◇ 日程表 ITINERARY	7
◇ ダラスレポート DESTINATION REPORTS	8
◇ ホームステイ体験談 OUR HOMESTAY EXPERIENCES	20
◇ ホストファミリーから MESSAGES FROM OUR HOST FAMILIES.....	32
◇ ダラスからメッセージ MESSAGES FROM DALLAS	37
◇ 帰国後 AFTER THE PROGRAM.....	40
◇ 担当者より MESSAGES FROM THE STAFF	42
◇ Tシャツについて T-SHIRT INFO	43

ご挨拶

仙台市とダラス市（アメリカ合衆国テキサス州）は、平成9年（1997年）に国際友好都市となり、主に青少年交流を中心とした交流を続けてきました。

平成23年に起こった東日本大震災では、国内外から多くの支援をいただきましたが、中でも、仙台市の国際姉妹友好都市からは多くの支援をいただきました。本事業はその一環として、ダラス・フォートワース日米協会がTOMODACHI イニシアチブ（※）の助成を得て、平成25年に仙台から、翌年にはダラスから高校生を派遣するという2年間プログラムとして実際され、さらに今回、追加プログラムとして再度仙台からの派遣を行うことになりました。

今回ダラスを訪問した高校生も、ホームステイや青少年交流を通して、震災支援に対する感謝と、震災での経験や復興に向かう仙台の現状を伝えてきました。次代を担う青少年の相互理解が深まり、今後ますます交流が広がっていくことを願っています。

最後になりましたが、事業実施にあたり、ご尽力いただきましたダラス・フォートワース日米協会及びダラス市側の皆様、TOMODACHI イニシアチブ関係機関の皆様、仙台市側の関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

公益財団法人仙台観光国際協会 理事長 渡邊 晃

訪問を終えて

ダラス青少年訪問団での活動は、この先どれほど時間が経過しても色あせることなく、私たちそれぞれの中で生き続けるものばかりです。事前研修に始まり実際に現地での9日間の滞在を経て事後研修に至るまで、どれもが本当に密度の濃い、かけがえない時間でした。訪問では、ホームステイをしながら現地の方々と様々な交流によって異文化理解を深め合ったり、震災後にいただいた支援への感謝の気持ちや仙台市の現状を伝えたりすることができました。これらを通して、国境を越えた心のつながりを持てたと共に、両市の架け橋としての役目を果たせたのではないかと強く思います。この経験を多くの人々と共有して、仙台市とダラス市の交流が引き続き大きく発展していくよう、さらに力を尽くしていきたいです。

ダラス青少年訪問団 団長 根本 佳奈



※TOMODACHI イニシアチブとは、長期にわたり日米間の結び付きを強化し、友好を深める形で、両国の将来の世代に投資する官民パートナーシップです。日米関係の強化に深く関わり、互いの文化や国を理解し、より協調的で繁栄した安全な世界への貢献と、そうした世界での成功に必要な、世界中で通用する技能と国際的な視点を備えた日米の若いリーダーである「TOMODACHI 世代」の育成を目指しています。

TOMODACHI は公益財団法人 米日カウンスル・ジャパンと東京米国大使館が主導し、日本政府および日米の企業、団体、個人から支援を受けています。 <http://tomodachi.org/ja/>

実施概要 -Program outline-

趣 旨	仙台市の国際友好都市であるアメリカ合衆国・ダラス市に高校生を派遣し、ホームステイをしながら、現地の青少年との交流や、日本文化の紹介などを通して、異文化理解を深める機会とする。また、震災後にいただいた支援への感謝や、現在の仙台の状況を伝える機会とする。
訪 問 先	アメリカ合衆国 ダラス市
実施時期	平成27年8月3日(月)～8月11日(火) 8泊9日
主 催	ダラス・フォートワース日米協会(JASDFW) 公益財団法人 仙台観光国際協会(SenTIA)
協 力	仙台市
後 援	仙台市教育委員会
参加人数	高校生6名、同行者1名
募集対象	仙台市にお住まいか通学している高校生で下記の条件を満たす方 ①心身ともに健康であること。 ②国際交流、異文化理解に関心があり、訪問の趣旨を理解・賛同し、団体行動に参加可能であること。 ③定められた日程・旅行条件で参加できること。 ④すべての事前研修に参加できること。 ⑤保護者の承諾を得ていること。 ⑥過去に仙台国際交流協会が主催した海外派遣事業に参加していないこと。
事前研修	第1回 平成27年6月21日(日) 概要説明、両市の交流について 第2回 平成27年7月 5日(日) アメリカについて、2103 団員との交流 第3回 平成27年7月18日(土) 現地でのプレゼン及び交流会準備 平成27年7月31日(金) 仙台市長表敬訪問、プレゼン準備
事後研修	平成27年8月23日(日) ご家族を招いて滞在中の活動報告 「訪問先、交流会、ホームステイなど」
ラジオ収録	平成27年10月3日(土) ラジオ「多言語放送局-特別版」の収録 「滞在中の思い出やメッセージなど」

ダラス青少年訪問団員名簿 -List of Young Ambassadors -

名前 Name	性別	所属 School	学年 Grade
根本 佳奈 (団長) Kana Nemoto	女	宮城県仙台第二高等学校	2
林 慎太郎 (副団長) Shintaro Hayashi	女	東北学院高校	2
穴澤 夏実 Natsumi Anazawa	男	宮城県仙台二華高等学校	2
鍬形 優歩 Yuto Kuwagata	男	聖ウルスラ学院英智高等学校	1
杉田 美夢 Miyu Sugita	女	仙台市立仙台青陵中等教育学校	4
三輪 瑞紀 Mizuki Miwa	女	尚絅学院高等学校	2



同行職員 -Chaperon-

名前	性別	所属
須藤 伸子 Nobuko Sudo	女	(公財) 仙台観光国際協会 国際化事業部 国際化推進課長 兼 企画係長

仙台市とダラス市の交流

-History of Sendai-Dallas Exchange-

友好都市提携

平成9年（1997年）8月29日

提携の動機と経過

平成4年11月、当時のダラス市長スティーブ・バートレット氏が来仙し、ダラス市が仙台市と文化・教育・産業分野における交流を希望していることを表明。青少年交流、市民訪問団の相互訪問等約5年間の交流を経て、友好都市提携を行うこととなりました。

主な交流経過

☆平成9年の友好都市提携後、数年ごとに公式訪問団や市民訪問団が相互の都市を訪問。

☆平成10年から青少年訪問団交流がスタートする。

☆仙台国際ハーフマラソンに、友好都市の招待選手として毎年ダラス市から選手団が参加。

☆平成19年8月友好都市提携10周年を記念して、記念彫刻「テキサスセレナーデ」が贈呈される。国際センターに設置する。

☆平成23年3月東日本大震災後、ダラス・フォートワース日米協会が Sendai Relief Fund（寄付金活動）から仙台市のために支援をいただく。

☆平成25年5月、ダラス市主催の第3回 Wind Festival（風の祭典）に友好都市の代表として仙台風の会メンバー3名が招待される。

☆平成25年7月日米草の根交流サミットオプション仙台ツアーでテキサス出身者をはじめとする11名が仙台を訪問。

☆平成25年7月、TOMODACHI イニシアチブの支援を受け、仙台市から11名（高校生9名、同行者2名）の訪問団がダラス市を訪問し、震災支援の感謝を伝え、交流を行う。

☆平成26年7月、TOMODACHI イニシアチブ支援プログラム2年目として、ダラスから11名（高校生9名、同行者2名）が仙台市を訪問し、ホームステイや学校訪問などを通じた交流を行う。



平成10年から
青少年訪問団
が相互に訪問
←

ダラスからた
くさんの支援
が届けられま
した→



平成25年度に
仙台市の青少年
訪問団がダラス
市を訪問
←

平成26年度に
ダラス市の青少
年訪問団が仙台
市を訪問→



ダラス市について -About Dallas-



ダラスは、アメリカ合衆国テキサス州北部にある都市です。

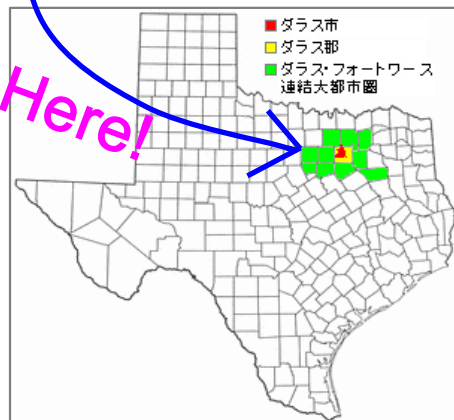
「ビッグD」という愛称を持つダラス市は、商業、流通、金融、製造業が盛んな米国中南部の拠点都市で、全米有数のコンベンション都市でもあります。また、「テキサスのシリコン・バレー」と呼ばれ、米国でも屈指のハイテク集積地区です。

プロスポーツも盛んで、多数のプロチームの本拠地となっています。

ダラスの歴史は1841年にジョン・ニーリー・ブライアンがトリニティ河畔にインディアンや開拓者相手の交易所を設置したことから始まりました。当時のダラス地域はテキサス共和国の一部でしたが、同国は1845年に米国テキサス州となりました。アメリカでも南部に位置し、全米で最もメキシコ系の住民が多く、様々な人種や民族が混在する国際的な都市です。



ダラス市の位置



ダラス市ダウンタウンの風景。
近代的なビルが建ち並び。



市内にはミュージアムなども多い。



ダラス市旗



ダラス市章

ダラス市データ

人口：約 120 万人（ダラス市）

約 637 万人（ダラス・フォートワース連結大都市圏）

日中平均気温：夏(7月) 24.6℃ 冬(2月) 12.6℃

人種：ヒスパニック系 42.4%、アングロサクソン系 28.8%

アフリカ系 24.6%、その他 4.2%

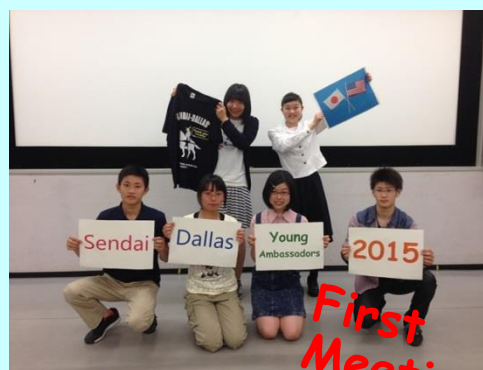
プロスポーツチーム：ダラス・カウボーイズ、ダラス・マーベリックス、
テキサス・レンジャーズ など

出発まで Preparing for departure

事前研修

第1回 事前研修 6月21日(日)

1回目は、保護者の方々も含めての初対面。みんな、少し緊張しつつも、参加動機など発表しました。仙台市交流政策課職員からダラス市との交流についてお話を聞き、訪問団の趣旨、ダラスからの東日本大震災支援などについても学びました。



First Meeting

Second Meeting



第2回 事前研修 7月5日(日)

2回目は、留学生交流委員のジェナさんを講師に、アメリカの文化や習慣、自己紹介の英語表現について学びました。2013年訪問団の先輩達も来てくれて、経験談やアドバイスを聞きました。「メンバーはお互いなかなか馴染めませんでしたが、自分達で食事会や一緒に買い物などに行き、次第に打ち解けました。(しんた)」

Third Meeting

第3回 事前研修 7月18日(土)

いよいよ最終回。クイズや手作りのプレゼントを準備し、浴衣の着方、七夕おどりをみんなで練習。「全力で準備すべきものと、準備はせず自分の気持ちを素直に伝える場面と両方があって、どちらも相手にきちんと伝わるのが大切だと実感しました。(みゆ)」



2013メンバーや
サプライズゲスト
'Tori' が参加!



Courtesy call at Sendai City Hall

市長表敬

7月31日(金)に仙台市役所にて、奥山市長へダラス出発前の表敬訪問をしました。「とても緊張しましたが、本当に貴重な経験でした。ダラス青少年訪問団として市長に挨拶させていただいたことで、派遣の重要性を再認識することができました。(かな)」



日程表 -ITINERARY-

	月日	場所	時間	スケジュール
1	8月3日 (月)	仙台空港	6:40	仙台空港2階国内線出発ロビー 集合
		"	7:45	国内線にて成田空港へ(ANA3232)
		成田空港	8:40	成田空港着、第二ターミナルへ移動
		"	9:30	TOMODACHIオリエンテーション
		成田空港発	10:55	アメリカン航空にてダラスへ(AA176) 飛行時間11時間20分
		ダラス・フォートワース 国際空港着	8:50	ダラスフォートワース国際空港着
			10:00	JASDFWスタッフ、ホストファミリーと合流 ホストファミリーと行動(昼食、夕食)
2	8月4日 (火)	ダラス 「市内見学と 市役所表敬」	8:30	Home Depot parking 集合
			9:30-10:00	パイオニアプラザ散策、写真撮影
			10:00-10:30	アート地区を車で見学
			10:30-11:30	クライド・ウォレン公園で学生交流
			11:30-12:00	昼食(クライド・ウォレン公園レストランRelish)
			12:30-14:30	シックスフロアミュージアム/Dealey Plaza
			15:00-15:30	ダラス市役所訪問、副市長Monica Alonzo氏との面会
			15:30-16:00	市政研修(Beth Huddleston氏 & John Stich氏)
			夕方	ホームスティへ(夕食)
3	8月5日 (水)	ダラス 「高校見学と ボランティア活動」	8:30	Home Depot parking 集合
			9:30-12:00	セントマークス高校見学、学生交流
			12:00-13:00	昼食・自由時間
			13:30-15:30	スコティッシュライト子ども病院訪問(セタづくり、交流、見学)
			16:00-16:30	JASDFWオフィスでふりかえりミーティング、セタ飾りづくり
			夕方	ホームスティへ(夕食)
4	8月6日 (木)	フォートワース	8:30	Home Depot parking 集合
			9:00-10:00	バスでフォートワースへ移動(車内でゲーム&クイズ)
			10:00-11:30	フォートワース・ネイチャーセンター
			12:00-13:00	昼食(with Harvey Yamagata氏)at Joe T. Garcia's
			13:15-15:15	ストックヤード見学
			15:30-16:30	バスでダラスへ移動
			夕方	ホームスティへ(夕食)
5	8月7日 (金)	ダラス	8:30	Home Depot parking 集合
			9:30-10:30	テキサス大学ダラス校 見学
			11:00-12:00	日米交流ディスカッション
			12:30-13:30	昼食(テキサス大学カフェテリア)
			14:30-16:00	ジョージWブッシュ大統領記念館
			夕方	ホームスティへ(夕食)
6	8月8日 (土)	各自	終日	ホストファミリーと自由行動
7	8月9日 (日)	各自	日中	ホストファミリーと自由行動
		ダラス	17:30-19:30	フラッグボールヒル公園にてフェアウェルパーティ(JASDFW、ホストファミリー、TOMODACHI同窓生、スポンサー企業)
			夜	ホームスティへ
8	8月10日 (月)	ダラス・フォートワース 国際空港	11:00	DFW空港 集合
			13:40	アメリカン航空にて成田へ(AA61) 飛行時間13時間5分
9	8月11日 (火)	成田空港	16:35	成田空港到着
		"	18:19	成田エクスプレス(NEX44号)
		東京駅	19:40	東京駅発(はやぶさ105号)
		仙台駅	21:13	仙台駅着、解散式

ダラス★レポート



パイオニアプラザ

“テキサス”といったらやはりロングホーン、というイメージをそのまま形にしてあって「自分はダラスに来たのだな」という気持ちになるとともに、この牛たちのように力強くこの先の活動を頑張ろうと思いました。(ゆうと)

クライド・ウォレン公園

ここではゲームを楽しみながら、とてもよい時間を過ごすことができ、自分のホストブラザーに限らず他のホストファミリーとも打ち解けることができました。また、移動中には、現地の学生達がダラスのダウンタウンをガイドしてくれて、よく知ることができました。(ゆうと)



シックスフロアミュージアム



ケネディ元大統領の暗殺のことは知っていたが、恥ずかしい話ダラスのことを調べるまでその現場がダラスであったことを知らなかった。シックスフロアミュージアムで暗殺について詳しく知ることができた。また、実際のビルをそのまま博物館としているので犯人が狙ったとされる場所から暗殺現場を見ることができたので、より鮮明に暗殺の瞬間を想像することができた。暗殺現場に残っている×(バツ)印や事件後に建てられた碑を見て、事件を防ぐことのできなかったことに対するダラス市民の気持ちを感じることができた。(ゆうと)

ダラス市役所表敬訪問

名誉市民賞を頂いけて嬉しかったです！思っていたよりもカジュアルな感じで表敬が行われた気がします。議会は日本とは少し違う感じで面白かったです。(なつみ)

スピーチは緊張しましたが、仙台市長からの親書も無事に渡すことができ、訪問団としての肝心な任務の一つをやり遂げられた達成感は大きかったです。ダラス市が仙台市や日本との国際交流を重要視していると聞き、本当に光栄に思いました。(かな)



セントマークス高校

3日目はセントマークス高校に行ってきました。高校を卒業したばかりの三人の先輩にご案内していただき、校内を見学しました。

入口を入るとすぐに、多くの絵画がお出迎え。そのほかにも廊下などに多くの芸術作品があり、私たちの目を楽しませてくれました。そしてこれらはすべて、生徒が作ったものなのだとか。高校では学業はもちろん、芸術にも力を入れているということで、高校一年生では芸術科目を必修としているそうです。このように芸術科目を重視していることもあって、校内には劇場やホールなど様々な設備が充実していました。



そして校内で神聖な空気をまとっていたのがチャペルです。キリスト教の学校ではあるものの、生徒の中には他の宗教を信仰している生徒もいます。そのため、チャペルでは礼拝だけでなく、将来について語り合ったりする生徒も訪れるようで、週に一回ほどのペースで集まっているそうです。

またこの学校は小学生から高校生までが同じ敷地内で学んでいるため、大学のような大きさのキャンパスを持っています。私たちは高校の理科の建物の中を詳しく見学させていただきました。地学教室にはなんとプラネタリウムまで完備されており驚かされました。そのほかにも、体育館やグラウンドも広大な面積を有していました。この学校は男子校ですが、姉妹校の女子高があるそうで、この日も体育館の前では姉妹校の生徒さんが部活で来ていました。

また、この学校は小中高一貫校ならではの取り組みがありました。それは、高校生が小学生の授業にサポートとして入るというもの。身近な頼れるお兄さんのような先輩がいて、弟のようなかわいらしい後輩がいるという姿はほほえましく感じました。そんな生徒同士が互いにコミュニケーションを取り合い、お互いに成長するという姿はこの銅像にも表わされています。また、新入生の入学を前に準備が進んでいた新一年生の教室も見せていただくことができました。そこでは案内してくださっていた先輩を小学生から見ているという先生が！このように、信頼できる先生方からも長期にわたって見守っていただけるということも、この学校の魅力なのだと感じました。(なつみ)



スコティッシュ・ライト子ども病院

子ども病院での子どもたちとの触れ合いは本当に楽しかった。七夕飾りを一緒に作って飾ったり、福笑い、紙風船、UNOなどで遊んだりして充実した時間を過ごすことができた。子どもたちのきらきらとした笑顔がとても印象的だった。

スコティッシュ・ライト子ども病院には、病院っぽさをなくすための様々な工夫が施されていた。病院のデザインや展示物がカラフルでかわいこと、病院の中がまるで映画館を思い起こさせるかのようにポップコーンの香りで満たされていること、一つ一つテーマがあり、子どもたちがまるでその世界に入り込んだ気分になれる診察室など…。またお医者さんや看護師さんたちは一番に子どもたちのことを考えているのだということも知った。そんな子どもを思う、素晴らしい病院が日本にもあればいいなと思った。(かな)



ネイチャーセンター、ストックヤード



フォートワースとストックヤードはとにかく暑かったが、とても良い体験ができた。アメリカバイソンを間近で見ることができてその迫力な圧倒された。また、アメリカバイソンは数が少なく、保護がとても大変だということを知らなかったのもとても勉強になった。ストックヤードでは、カウボーイの暮らした街並みを見ることができ、メンバーをはじめ同行してくれたすべての人と楽しい時間を過ごすことができた。この日は、楽しい時間を過ごせただけでなく多くの新しい知識を身につけることができた。(ゆうと)

テキサス大学ダラス校

敷地が広く、施設が本当に立派で、学生寮もよかった。カフェテリアでの昼食も、好きなものを自由に食べられておいしかった。プレゼンによって仙台と震災のことを知ってもらえてよかった。国の文化や習慣の異なる人々とのディスカッションは貴重な体験だった。日米の友好関係についての話し合いでは、全員が良好な関係であると考えており、これから関係は発展していくという結論に至った。(かな)



ジョージ・ブッシュ記念館

職員の方の話をきいて、改めてこの施設の重要性を感じ、これが存在する意味についても知ることができた。このように国民に向けて情報をオープンすることは、重要であると感じた。(ゆうと)

9. 11のビルの残骸が展示されており、幼いころニュースを見て衝撃を受けたことを思い出した。(かな)



フェアウェルパーティー



ホストファミリーや関係者の方々へ感謝の気持ちを示すことができた。仙台紹介、着物・浴衣紹介やうちわづくり、盆踊りなど、渡米前にしっかりと準備したおかげですべてがうまくいき、本当によかった。盆踊りが予想以上に盛り上がり、ものすごく嬉しかった。頑張ったかいがあった。(かな)

企画したうちわ作りが上手くできて良かったです。スペース的にも時間的にも用意していた量は適切でした。盆踊りもアメリカンなテンションで盛り上がり、楽しい時間を過ごせました。(なつみ)

なんでもそろう Walmart!!

初日の夜、ホストファミリーと夕食のあとにスーパーマーケット?に食品を買いに行った。まだ、明るかったが時計を見るともう9時近くになっていた。しかし、中は閉店どころか次々に人が行っていくので、Zainに何時までやっているのかをきくと「ずっとやってるよ!!」とかえってきた。なんと、ここは24時間営業のところだったのです。さらに、ここには食品だけではなく、なんとテレビをはじめとする電化製品からアウトドア用品までなんでも置いていたのです!!(ゆうと)



驚きいっぱい！アメリカの食文化

いちばんびっくりしたことは、思っていた以上にお腹いっぱいになってしまうことです。プログラム内やホストファミリーが連れて行ってくれたお店の料理はとてもおいしかったのですが、食事の量と味の濃さに圧倒されてしまいました。でも毎日たくさんの数の食べ物を食べられて、とても楽しかったです！(^▽;^)b (みずき)

テキサスの地元料理



ポテト&ビーフ&チーズのグリル



タコスに包んで食べました。(すごい量！)

ハンバーガー♪



レストラン等で、店員さんがフレンドリーに接してくれてとてもびっくり!!

テキサスのタコス

滞在中ホストファミリーとよくタコスの店に行きました。一つ一つの大きさは小さいのですがテキサスの肉やアボカドが中に入っていてとても美味しかったです。あまり興味のなかったタコスでしたがこの旅を通して好きになりました。日本では絶対に食べることのできない味です。ホストマザーに「タコスき？」と聞かれ「好き」と答えたらタコスの店のTシャツをいただきました。タコスはメキシコのイメージが強かったのですが近所のテキサスでもよく食べられる料理でした。

また、タコスにシナモンをつけて食べるパターンもあって衝撃でしたが食べてみると意外と美味しかったです。タコスのあとにパンケーキを食べることもあるそうです。

小さくて古い店でしたがほぼ毎日ホストファミリーと通いました。店員さんにも「ジャパニーズボーイ」として顔を覚えていただきました！テキサスに行ったら是非タコスは食べてみてください！(しんたろう)



タコス店のTシャツ！



韓国料理



朝食



私の家は、パンやヨーグルトが主でした。

スイーツ



好きなアイス&トッピングを選べる！



Korean バーベキュー
おいしかった♡



アメリカのレストランのケーキは日本のケーキの2倍!?くらい

アメリカで輝く日本人

私たちは、テキサス大学、こども病院、フォートワース、シティホール、高校と様々な所に行く機会がありました。そこで、多くの人々に出会い、たくさん話をしてお世話になりました。その中には日本人も何人かいましたが、私はその人達がとても格好良く思えました。



しおねさん

私たちの通訳として共に行動してくれました。
日本にいたころ「移民」に興味があったため、多くの人種がいるアメリカで大学院から留学しているそうです。



きょうこさん

同じく、私たちの通訳として同行してくれました。何十年もアメリカに住んでいるそうで、ご主人のロビンさんは私たちのカメラマンとして撮影に徹してくれました。きょうこさんのおかげで現地の人と難しい話もできました。



もとこさん

テキサス大学でディスカッションに参加してくれました。ご主人がアメリカ人のためアメリカに住むことになったそうです。そして、大学院を卒業し、今は日本語を教えています。さらに、生け花やお茶を広げる活動をしているそうです。

ここに紹介した現地で活躍している日本人の方々と会い、夢のためにアメリカで頑張っている姿を見て、刺激を受け、自分もこうなりたいと憧れ、目標となりました。

自分も、仙台、東北、日本とアメリカの架け橋となり、そして次の世代を導くような存在となれるように、英語力を向上させ、日本について勉強し、魅力的な人間になりたいです。

今回の派遣は、たくさんの方々にお世話になり、支えられ、いろいろな人々と出会い、とても貴重な経験ができました。そして、自分を振り返り、新たな目標を見つけることもできました。(みゆ)



りゅうたろうさん

テキサス大学に通う大学生で、大学でのディスカッションに参加してくれました。現地の人と対等に議論している姿が格好良かったです。

Report on Dallas

Pioneer Plaza



You can't think about Texas without thinking about the Long Horns and the Pioneer Plaza makes you really feel like you arrived in Texas. I feel like I could learn to be strong and move just like these Longhorns. (Yuto)

Klyde Warren Park

Here we were able to play games and spend time with not only my host brother, but spend nice time with other host families. We also had the chance to be guided around Dallas down town by students. (Yuto)



6th Floor Museum



I knew that President Kennedy had been assassinated, but I didn't know that it happened in Dallas. You can learn more about the assassination at the 6th Floor Museum. This location was also the spot that was used by the killer and you can see the spot where the President Kennedy was hit. It is marked on the road with an X. You can picture everything happening that day from the museum window. I also understood the emotions of the residents of Dallas, who were unable to stop this incident in their city. (Yuto)

Dallas City Hall Visit

I was so excited to be made an honorary citizen! This visit was more casual than I expected. The visit was different than that in Japan and that was interesting. (Natsumi)
I was so nervous because I had to make a speech in front of the mayor and hand over the letter from the Mayor of Sendai. Once I had finished I had a great sense of pride and accomplishment since we had finished one of the most important duties of our visit. I'm so honored to have helped Dallas and Sendai deepen their international ties. (Kana)



Visit to St. Mark's School of Texas

On the 3rd day in Dallas we went to Saint Mark's School of Texas. We were shown around the school by three students who had recently graduated from there.

When you first enter the school you can see a huge mural. In the hallways there are other pieces of art and sculptures and you can enjoy as you walk. All of these pieces are things that were made by the students themselves. The school puts effort into his curriculum and also a lot of energy into their art program and all first year high school students are required to take art



classes. This school has a great respect for the arts and you can see this enrichment for the arts in the theater building itself and also by the decorations in the halls. The holy atmosphere of the school can be felt in the Chapel. This is a Christian school and the students are followers of many different faiths. Because of that, they use the chapel not to pray, but to speak about the future, and students go to the Chapel about once a week. The school has

students from elementary school until high school and their campus is large like a college. We were able to have a tour of the school's cafeteria. The school has many normal rooms that a school usually has, but I was most surprised that they had a planetarium. In addition, they had a huge gymnasium and fields all around the school. This school is an all-boys school, but they have a relationship with an all-girls school and usually have different exchange activities with them. I was surprised to learn that high school students supported the elementary students in their lessons. It must be nice to have an atmosphere where cute, little brother underclassmen are helped by their kinder, older brother upperclassmen. In this kind of atmosphere, the students can really communicate and learn about each other and help each other grow. There is also a bronze statue that



(Natsumi)

Scottish Rite Children' s Hospital

It was really fun to meet the children at the Children' s Hospital. We made Tanabata decorations, played Fuku Warai (a Japanese Pin-the-tail on the Donkey type game), played with paper balloons and also played Uno. It was a very enriching experience. The memory of the smiles of the children is a memory that I can think of even now. At the Scottish Rite Children' s Hospital, I was surprised by the many different ways to make the hospital not feel like a normal hospital. The design and exhibition of items in the rooms were colorful and cute and there was the smell of popcorn cooking just like you would expect at a movie theater. All of the examination rooms had themes and were designed to help make this a child-like and fun place. I learned that the doctors and nurses really thought about the children first and foremost. I think that a wonderful hospital like this should also be in Japan. (Kana)



Nature Center and the Stockyards



Fort Worth and the Stockyards were really hot, but this was a great experience. I was overwhelmed by the American Bison. In America, there aren' t many bison and their care is very difficult. I was able to learn a lot. At the Stockyards I was able to see how cowboys lived and the old style town it was the first time we moved in one big group and everyone had a great time. This day was not only a fun day for everyone, but one where we learned a lot of new things. (Yuto)

University of Texas Dallas

The campus was big, the facilities were impressive and the student dorm was cool. Eating whatever you wanted in the cafeteria was great and the food was delicious. I was happy that we could give a presentation about Sendai and the Great East Japan Earthquake I think the experience of having a discussion with people from many countries and cultures was wonderful. We talked about Japanese and American international relations and we all seemed friendly about it and I think that we reached a good conclusion in our discussion. (Kana)



G.W. Bush Presidential Library and Museum

After listening to the Docent explain the museum to us, I really understood the necessity of the building and it was an interesting way to learn how it came about. I think it is very important to open up presidential records and information to people living in that country. (Yuto)

I remember seeing the destruction of the Twin Towers on September 11th on the news when I was younger and I remember how much the destruction had shocked me. (Kana)



Farwell Party



We were able to thank our host families and everyone who helped us. We could introduce Sendai, kimono, Bon Dance and make fans. Because we prepared so well before going to America, everything went well and I was glad. Everyone got into the Bon Dance more than I expected and I was really happy. I feel like this was worth all our efforts. (Kana) Making fans went really well. I feel like we had prepared just enough ahead of time. The Americans really got into the

Bon Dance and I was glad. I had a lot of fun. (Natsumi)

Wal-Mart Has Everything!!

On the night of my first day, my host family brought me to a super market to buy food. It was still bright outside, but I looked at my watch and realized it was almost 9 p.m. I thought it is time for the super market to close but I asked Zain what time it closes and he told me 'it never closes!' It's a 24 hour store. In addition to selling food, they also sell televisions and other electronic devices, outdoor goods, and well, everything! (Yuto)



American Food Culture!!

What surprised me so much was how full I got in America! The restaurants that my host family brought me to were delicious of course, but I was surprised by the volume and strong flavor of the food. But every day I could eat such delicious food and I was so happy!! (^▽;^)b (Mizuki)

Texas Specialty Food



Potato, Beef and Cheese Grill



You wrap taco shells around this!
(So much food!)

Hamburger ♪



I was surprised by how friendly all of the staff in the restaurants were!!

Texas and Tacos

When I was staying with my host family, I often went out to eat tacos. One taco is actually quite small, but inside is meat from Texas and avocado and they are delicious. Before going to Texas I didn't have any interest in tacos, but after this trip I really began to like them. This is a flavor that you cannot get in Japan. My host mother asked if I like tacos and I said I do, so she bought me a T-shirt at the Taco Restaurant. Tacos have the image of being from Mexico, but they are eaten in Texas because of the proximity to Mexico. I learned that some people even put cinnamon on their tacos and eat them. I was so surprised, but I tried it and it was actually good. I've heard that some people eat pancakes after they eat tacos. The Taco Restaurant we went to was old, but my host family went there almost every day. The shop keepers even remembered me as the "Japanese Boy"! If you have the chance to go to Texas, please make sure to try the tacos! (Shintaro)



T-shirt of the Taco Restaurant



Korean Food



Sweets



Korean barbeque was so good♡

Breakfast



We had bread & Yogurt!

You can choose your favorite flavor & toppings!



The cakes at American Restaurants are double the size of Japan?!?

The Japanese People Who Shine in America

On our trip we had the opportunity to do many things including going to the University of Texas, going to a Children's Hospital, going to Fort Worth, and visiting a local high school. Through these activities we met a lot of people. Some of those people were Japanese people living in America and I thought they were very cool.



Shione helped us by interpreting. Since she lived in Japan she has been interested in immigration and so she chose to study at a graduate school in America where she can have many chances to interact with people from different races.



Kyoko helped us by interpreting. She has lived in America for tens of years and her husband Robin acted as my cameraman and took many photos for us. Thanks to Robin we were able to have a lot of hard discussions we wouldn't be able to have if we were on our own.



Motoko participated in our discussion at the University of Texas. She married and now lives with her American husband. She went to Graduate school and now she teaches Japanese. She also works to share ikebana and tea ceremony with many people.

These are a few of the Japanese people that we met who are living their dream and working hard in America. I was really moved by their stories and I admire them and they have served as good role models for me. I really want to act as a bridge between America, Sendai and Tohoku. To achieve that goal, I have decided to study English hard, learn more about Japan and try my best to be like these people. On this trip, we were supported by many people, were able to meet many people, and I believe that this helped us have an incredibly important experience. As for me, I am able to learn more about myself and my new goal of becoming a bridge between cultures. Thank you very much to everyone who helped us. (Miyu)



Ryutaro is a graduate student at Texas University and he participated in the discussion at the University. Seeing him argue his points with people in a fair way was really cool.

Our Homestay Experiences

～ホームステイ体験談～

ホームステイの思い出

林 慎太郎

僕がホームステイした家は、お父さんのロバートさん、お母さんのカスティンさん、長男のトレイ、長女アジュリー、次女ページの5人家族でした。



皆、初日からたくさん僕に質問してきてくれて、「壁」をまったく感じませんでした。ホストブラザーのトレイは大人しい性格ですが、スポーツの話ではたいへん盛り上がりました。それを聞いていたお母さんが、「明日の夜は野球を見に行こう」と言い、行くことになりました。

球場では、小学生の姉妹が僕にいきなりLサイズコーラとアイスをおごってくれました。最初の2日間はこんな風に、ホストファミリーの温かさに驚きっぱなしでした。

日を重ねるにつれて耳も英語に慣れてきました。特に聞き取りづらかった学生との会話も続くようになり、カードゲームまでできるようになりました。

1週間でいろいろなところに連れて行ってもらいました。野球、ボウリング、ロデオ、プール、買い物など、全ての場所で異国に来たという実感がありました。中でもロデオには圧倒されました。日本では見られない動物の扱い方でした。

震災についてもあまり知られていなかったので、話して良かったと思いました。

これからもダラスの人達とつながっていき、仙台に来てほしいと、アメリカに行く前よりも強く思うようになりました。



最高のホームステイ！

杉田 美夢

Gilligan 家のおかげで最高のアメリカ体験をすることができました。ホストファミリーと空港で会ったときは、Gilligan 家の背の高さと美しさに驚き、本当に緊張したことを覚えています。しかし、ホストシスターの姉ジョーダンと妹ケルシーが大の日本好きのため、お土産をととても喜び、日本についての説明に興味をもって聞いてくれたのでほっとしました。浴衣をプレゼントすると、“beautiful!”と喜び、みんなで着てくれました。また、たくさんの日本のお菓子をあげると、すぐトライして“good!”や“bad”と素直に言いながら、楽しんでくれました。折り紙もしましたが、完成すると“cute”や“amazing”と喜んで、日本の文化がアメリカでも共感され、美しいものだ実感してくれました。



ゴルフやボウリングにもファミリーに連れて行ってもらいましたが、その時に体験したことで私の一番のお気に入りにはゴーカートです。ものすごいスピードで走れる車に乗るもので、日本ではあまりメジャーではないですが、アメリカではポピュラーなレジャーとのことでした。

また、ロデオも見ることができ、カウボーイが牛から振り落とされそうになるのは怖くて見てられませんでした。会場内の盛り上がる雰囲気や歓声を聞くと、これぞテキサス！という感じでとてもいい経験ができました。

アメリカで生活するうちに、日本と違った様々なアメリカの文化を見つけることができたと思います。高校生が車を運転することや、高校や大学が巨大で制度も違いました。これらは、ケルシーとジョーダンと話をして知ったことです。さらに、食事の前に手をつないでお祈りをしていて、私も一緒にお祈りをしたので、キリスト教が生活に根付いていることも知りました。日本と違ったアメリカ文化や生活様式は分からなくて戸惑うこともありましたが、そのような違いを受け入れることが楽しくとても興味深いことでした。今回の派遣では、ホストファミリーとたくさん話すことを最大の目標としていましたが、現地の人同士の会話が早くて理解できないことが多く会話に入っていくのが難しかったです。もっと英語が話せたらと悔しい思いもしましたが、一方で、笑顔やユーモアを忘れず理解仕ながら真剣に会話すれば、十分コミュニケーションがとれることがわかりました。更に、アメリカ人が日本に興味をもってくれていることや、日本のどのようなことを知りたがっているかということも、ホームステイを通じてわかりました。日本や仙台について更に興味を持ってもらえるように、引き続き交流を深めていきたいと思っています。これから、もっと英語を勉強してアメリカに行き、Gilligan 家と再会してまたたくさん話をしたいです。

Thank you! I will go back again!

また帰りたい！

穴澤 夏実



私がホームステイをしたお宅は、パワフルで元気なお母さん Tresa、料理上手で気さくなお父さん Ron、みんなのゆるキャラ的存在だった息子の Sterling、かわいい犬の Thunder が仲良く暮らすご家庭。とても居心地がよく、私の第二の家のような存在でした。Sterling は日本語を学習中で、ときどき出てくる日本語がかわいかったです。また、好きなことには一直線で、マニアックな蛇の話を語りだしたりしてユニークな子でした。滞在中、蛇を飼いたいと言

っていて、帰国後「ついに蛇を飼ったよ！」という報告がありました。お母さんはパワフルだけどとてもよく気がつく人で、私が困った様子でいるとすぐに助けてくれました。買い物に行っても、ご飯に行っても、本当のお母さんのように世話を焼いてくれて、頼りにさせてもらいました。お父さんはお家の料理担当で、豪快に肉を焼いたり、絶品パスタを作ってくれたりしました。フレンドリーで優しい人で、仙台についての話にもよく耳を傾けてくれました。

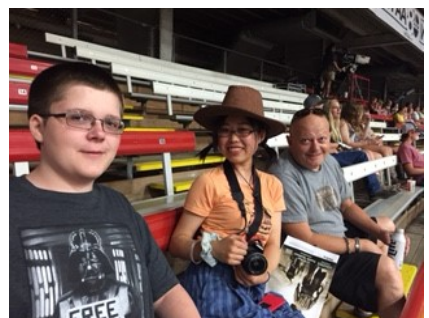


初めての渡米、たくさんのプログラムなど、期待は沢山あった今回のプログラムでしたが、正直言ってホームステイはその中で数少ない不安要素でした。しかし、空港での対面からお別れの瞬間まで、温かく私を受け入れてくれたため、私の不安はどこかへ消え去りました。そこから、「自分から話しかけてみよう」と意識し、積極的に話しかけるようにしてみました。私の英語は流暢ではなく、家族の会話を聞き取るのが難しいときもありましたが、家族みんな、私のペースに合わせて話をすすめてくれたので助かりました。たとえ下手でも、自分からアプローチしなければ何も始まりません。その一歩を踏み出せたことで、少し自信をつけることができました。こんな私の背中を押してくれたのも、初めてのことだらけだったアメリカ生活を支えてくれていたのも、間違いなくこの素晴らしいホストファミリーだと思います。

ショッピング、野球観戦、ロデオ、博物館、様々なテイストのレストラン…連日多くたくさんの場所に連れて行ってもらうことができました。アメリカならではのダイナミックさに触れる毎日から多くの驚きや感動に出会うと共に、ダラスの人々の温かさにも触れることができました。

たくさんの発見と、驚きと、友達と、第二の家族を得ることができたこのプログラム。

ここで手にしたつながりを大切に、今度は自分の力でアメリカに渡って再会を果たしたいと思います。



I have another home in Dallas

根本 佳奈



Wellさん家は、私の大切なダラスの家族です。明るくて笑顔が絶えないWell家のみなさんは、滞在中本当によくして下さいました。ホストファザーのAsaさん、マザーのRosarioさん、シスターのSarah、ブラザーのJonathan、かわいい2匹の犬と1匹の猫に囲まれ、充実した楽しい時間を過ごすことができました。

初日。空港に到着し、不安と緊張を覚えていた私も「かなちゃん、ようこそ!」と丁寧に書

かれたボードを持つ笑顔のAsaさんとRosarioさんを見つけたときには、一瞬で安心した気持ちになりました。初めて会ったとは思えないくらいのたくさんの会話を交わし、言語の壁にぶちあたっている暇もないほど、お互い通じ合いたいという強い気持ちが溢れていました。

滞在中もずっとそのような気持ちでコミュニケーションを重ねていくと、話す内容によっては辞書・翻訳機に頼らざるを得ないことが何度もありました。あるときは日本語でも話すのに苦労するような話題になり、自分の考えを100%伝えられない悔しさに苦しんだこともありました。しかし、自分の言いたいことを隠さずに、道具に頼ってまで、苦しんでまで、はっきり伝えようとする姿勢を見失わなかったのは、ホストファミリーがずっと私に真剣に向き合ってくれたからだと感じました。おかげで滞在中一度ももどかしさを胸に溜めることはありませんでした。本当に感謝したいです。いつかスムーズにコミュニケーションを取れるようになりたいです。

Wellさん家は日本にとっても関心のある家庭でした。1日の食事に必ずお米が出てきたり、英語の字幕でナルトのアニメを見ていて驚きました。日本・仙台の話をするに興味津々で、仙台のイベントやグルメ、伊達政宗を紹介しました。また、震災の話にもじっくりと耳を傾けてくれて、学校の英語の先生からお借りした英語版の震災の写真集を見せると見入っていました。私が作ったちらしずし&ゆずのお吸い物、お土産として持って行った浴衣や甚平、扇子、宮城のお米、仙台の萩の月など喜んでくれて嬉しかったです。

滞在中は私のために、テキサスレンジャーズの試合やショッピング、映画、レストラン、教会など多くの場所に連れて行って下さいました。また、ダラス市役所で行ったスピーチの練習に付き合ってくれたりもしました。ダラスでの貴重なすばらしい経験、そしてWell家のみなさんと過ごした毎日は本当にかけがえないもので、この先もずっと変わらず心の中で輝き続ける大切な思い出です。

来年仙台に来てくれるそうなので、私がダラスのよさを実感したのと同じように、仙台のよさを十分に感じてもらえるようにしたいです!



合縁奇縁 With my great new family!!

鋏形 優歩

お世話になった Khoja ファミリーは、お父さんの Noor さんとお母さんの Hamida さん、そしてホストブラザーの Zain と弟の Rayyan の 4 人家族でした。彼らは、お父さんとお母さんがパキスタン出身で英語の他にヒンドゥー語を話していました。また、Zain は学校でスペイン語もやっていて 3 言語話すことができました。テキサスでは、ヒスパニックが多いため学校でスペイン語を選択する生徒が多いと言っていました。しかし、子供たちは基本的には、英語を使って会話していました。お母さんと話すときは、ヒンドゥーが多かったです。



ホストファミリーには、メジャーの試合や博物館、みんなでレースをしたゴーカート！などたくさん



んのところに連れて行ってもらいました。中でもダラスに行く前からお願いしていた野球では、スタジアムの規模からファンの盛り上がりまで全ての規模が桁違いだったので、とても興奮した。最後のバッターになった時には、みんなが総立ちで 1 番の盛り上がりだった。夢のメジャーを観ることができてとてもいい思い出になった。夕食は、毎日「食べてみたいものは？」ときいてくれてメキシコ料理からイタリアン、もちろんアメリカンまでたくさんの料理

に挑戦させてもらった。どの料理も量が多かったがとても美味しかった。しかし、1 番思い出に残っている食事は、お土産に持っていったそうめんを作ってみみんなで食べたことです。Zain と Rayyan は、麺類が好きだということでとても喜んで食べてくれたのが嬉しかった。家では、一緒にポーカールーをしたり折り紙を折ったりするなど本当の兄弟のように遊べたことが凄く嬉しく楽しかった。兄弟が、いないためこういった経験がなかったのでとてもいい思い出になった（彼らは、兄弟がいても…って言っていたが笑）。

最後の日、ホストマザーに「Yuto は、私の 3 番目の子供よ!!」と言っていただきとても嬉しかった。そして、自分も Khoja ファミリーと出逢い、短い間だったが一緒に生活出来たのが Happy だった!! 次回、機会があればまたダラスに行って会いたいと思います!! そして、仙台に来るときには仙台の隅から隅まで案内してあげたいと思います!!
See you again!!



ホストファミリーと過ごして

三輪 瑞紀



私がホームステイしたのは、Davis 家です。ホストファミリーは Jeff さん、日系カナダ人の Emily さん、Mariko の 3 人です。離れて暮らす Jonathan(ホストブラザー)にも会えました。最初に家に行ったとき、温かく歓迎してくれました。ホストファミリーはとても優しく、私のことをいつも気にかけてくれました。ホストファミリーとは、ほぼ毎日色々な所にでかけました。3 日目の野球観戦では、



テキサス・レンジャースの試合を観に行きました。球場の中は観客の熱気でいっぱいでした。アメリカの球場は、日本の球場とは比べものにならないくらい大きくて圧倒されました。試合が進むにつれて観客の気持ちが高まり、私も興奮しました。ホームランが出た時は、周りの人と一緒に叫びました。野球観戦は初めてでしたが、想像以上に盛り上がって楽しかったです。5 日目には、夕食に

KoreanBBQ が食べられるお店に行きました。日本で食べる焼肉とすこし似ていてとてもおいしかったです。7 日目はプログラムがないフリーな日だったので、Emily さんと Mariko と一緒にモールなどに買い物に行きました。ちょうどセールの頃で洋服やアクセサリーが安く、お土産だけでなく洋服なども思わず買ってしまいました。次の日は、Emily さんと Mariko が通う教会の礼拝に参加しました。その日は Mariko のバンドが演奏する日で、礼拝で演奏を披露しました。礼拝でバンドの演奏もするという、アメリカの幅広さに驚きました。また家にいるときでも、ホストファミリーとたくさん話をしたり遊んだりしました。Mariko は日本の曲や昔の曲が好きで、いろんなジャンルの曲を知っているだけでなく、レコードをたくさん持っていたのにはとてもびっくりしました。Jeff さんの部屋にあるパイプオルガンを弾いたり、家族みんなが日本文化に興味があり日も語も少し話せたので、英語や日本語を教えあったりしました。また、夕食にお好み焼きと肉じゃがを作りました。うまくできませんでしたが、喜んで食べてくれました。

フェアウェルパーティーでは、Mariko に浴衣を着せたのですが英語で説明するのが大変で少し時間がかかってしまいました。仙台や着物のプレゼンは滞りなく進み、うちわ作りも意外に人気でした。最初は不安だった盆踊りも盛り上がって良かったです。

このホームステイで、私はアメリカの文化や生活を直に体験しました。日本とは違う部分や逆に似ている部分をたくさん見つけ、日本とアメリカの違いを実感することができました。ホストファミリーと別れるのは寂しかったですが、またホストファミリーに会いに行きたいです。この経験を活かしてこれからも仙台・ダラスの架け橋となれるように貢献していこうと思います。色々ありがとうございました！！



Our Homestay Experiences

～ホームステイ体験談～

Homestay Memories

Shintaro Hayashi

My host family was host father Robert, host mother Castin, host brother Trey, host sister Ashley? and younger host sister Paige. In total, there are five people in my host family.



From the first day everyone answered all of my questions and I felt like there was no wall between us. My host brother Trey is kind of a quiet person, but really gets into the conversation when it turns to sports. After my host mother heard that, she suggested we go to see a baseball game and then we went!

At the baseball stadium, my host sisters who are in elementary school suddenly bought and gave me a large size cola and

ice cream. I was so surprised by my host family's kindness and warmth.

As the days went by, I slowly got used to hearing English. Even though it was hard to understand a lot of the conversation, I got to the point where I could even play card games.

My host family brought me so many places in one week. Baseball, bowling, the Rodeo, the pool, shopping, all of these experiences reminded me that I was in a different country. I was really surprised by the Rodeo, and realized that it was never something that you could see in Japan.

Even though they didn't know much about the Great East Japan Earthquake, I'm glad I was able to talk about it.

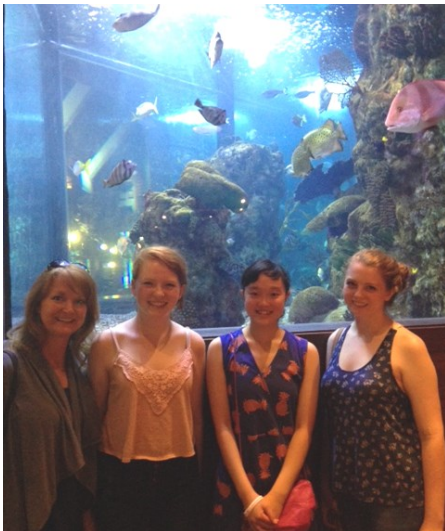
From this experience, I learned I really want to continue to be connected to those in Dallas and I want to welcome Americans to Sendai and treat them kindly.



The BEST Homestay!

Miyu Sugita

I had the pleasure of staying with the Gilligan family for my wonderful homestay. At first, when I met the Gilligan family at the airport I was surprised by how beautiful everyone once and I remember how nervous I became. However, my host sisters Jordan and Kelsey were really happy when I gave them my souvenirs and asked me so many questions about Japan and were really interested. When I gave them Yukatas, they said that they were beautiful and wanted to try them on right away, and when I gave them Japanese candy, they tasted all of them and told me whether they were good or bad and we had a lot of fun. When we did origami, they told me how cute and amazing it was once I'd finished and it was then that I really felt that even in America, people could understand the beauty of Japanese culture.



My family took me bowling and also to play golf, but I had the most fun driving Go-Karts. I was able to go really fast and it was fun! In Japan I don't think that it is very popular, but it is a popular leisure activity in America.

My family also took me to see a Rodeo, but when the cowboy almost fell off the horse, I was so afraid I couldn't even look! When I heard the crowd go wild, I was caught up in the atmosphere and I thought to myself, "wow, this is Texas!"

While I was in America, I felt that I was really able to experience how different Japanese culture was from American culture. I learned the American high school students can drive cars, and I also learned about how different the high school and college systems were from

Japan. All of these things I learned from my host sisters Kelsey and Jordan. In addition, I was surprised that my host family held hands and prayed before they began their meals and I learned the Christianity really had a foundation in their daily lives. Since American culture is different than Japanese culture, I admit that I was bewildered by some things in daily life, but it was very interesting to learn about those things and think about how different Japan is.

During my trip, my ultimate goal was to speak with my host family. I experienced a lot of difficulty understanding at their natural English speed, and I found it difficult to enter into their conversations. I regretted not being better at English and sometimes felt a little down, but I never forgot my humor and I tried my best and when I did that I found that I was able to communicate successfully. Also, because I had the experience of being in America with my host family, I was able to learn what sorts of things that Americans are interested in about Japan. I think that this experience will help them continue to have interest in Japan and Sendai and want to hold a deeper connection with international exchange. As for me, I'm going to study English hard and go back to America and spend more time talking with the Gilligan family.

Thank you! I will go back again!

Natsumi Anazawa

I Want to Go Back Again!

My host family consisted of the powerful and energetic mother, Teresa, open-hearted and great chef father, Ron, family funny man Sterling, and a cute dog named Thunder. I felt really comfortable and they became my second family. Sterling is studying Japanese now and the Japanese that he would suddenly say was very cute! He is really focused on what he loves and talked excitedly about snakes. When I was there he talked about how he wanted a pet snake, and then when I got



home, he told me that he had gotten one for his own! My host mother was powerful and someone who really noticed everything. When I had a bit of a hard time, she was there to



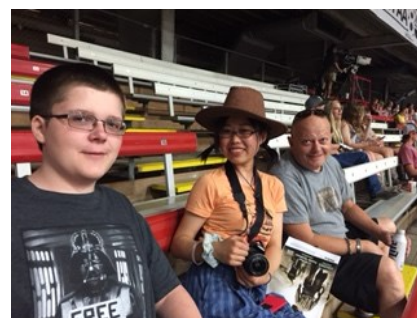
help me right away. When we went shopping or went out to eat, she really helped me and I was able to rely on her a lot. My host father was in charge of cooking and made us magnificent meat and perfect pasta. He was very friendly and kind and listened to me talk about Sendai.

This was the first time that I went to America and while there were many exciting things in the program, I was most nervous about the homestay portion. But, by the time I said goodbye at the airport, the kindness that my host family had shown me had melted away my previous worries. I realized that I would have to actively talk to my host family. Of course my English is far from fluent and there were times that I couldn't understand what my host family was saying,



but they tried to adjust their English so that I could understand. I realized that if I didn't try to approach them on my own with my bad English that I wouldn't be able to start any conversation. As I tried to do that, I was able to feel more confident. I think this experience with my amazing American host family was the push on the back that I really needed to try to step forward on my own. I was able to go

shopping, see a baseball game, see a rodeo, go to a museum and eat many different foods at restaurants. There were many things in my daily life in Dallas that surprised me and made me think, but I was really moved by the warmth of the people in Dallas. This program was full of first experiences, surprises, friendships, and I was able to get a second family. I think I want to go back to America on my own by using the valuable things I learned from my experience in Dallas.



I Have Another Home in Dallas

Kana Nemoto



The Well family is my special Dallas family. Their smiles were a constant presence during my time with them in Dallas. My host father is Asa, my host mother is Rosario, my host sister is Sarah and my host brother is Johnathan. In addition they have two cute dogs and one cat. I was able to be surrounded by all these wonderful people during my time there.

On the first day when I arrived at the airport I remember feeling very nervous but when I saw a sign that the smiling Rosario and Asa was holding said, ‘かなちゃん、ようこそ！ (Welcome Kana)’ I felt relief at once. We spoke as if it wasn’t the first time we had met each other and I didn’t even have time to deal with miscommunication as my family and I tried our best to understand one another. As the time that I stayed continued, I found myself not even relying on my dictionary or translation application to understand their English. There were times when I had a hard time because I wasn’t speaking Japanese, and so I felt regret that I wasn’t able to say 100% of what was on my mind. However I didn’t hide what I wanted to say and even as I struggled and used tools to help me get my point across. My host family was always by my side when I struggled and I noticed they always patiently waited and helped. Because of them, I didn’t feel frustrated or irritated due to my English ability. I am so grateful to them. I want to be able to speak smoothly with them someday. The Well family is a family that has a really big interest in Japan. I was surprised because we ate rice once a day and they also watched the Japanese anime Naruto with English subtitles. They had a real interest in Japan and Sendai and I was able to tell them about Sendai’s food, events and also about DATE Masasume. They also listened to me when I told them about the Great East Japan Earthquake and Tsunami. I showed them an English book about the disaster that I had received from my teacher. They enjoyed the chirashi zushi and yuzu fruit soup that I made for them. I also brought them yukata, jinbei, fans, Miyagi rice and Sendai’s famous sweet Hagi-no-tsuki and they loved everything and it made me happy. . My host family took me to a Texas Rangers game, they took me shopping, to a movie, to restaurants and to church. They also helped me with the speech I had to give at Dallas City Hall. The wonderful experience I had in Dallas and the days that I spent with the Well family are like no other. I think that in the future the precious memories that I made will always stand out in my mind. Next year when students come to Japan from Dallas, I want them to have the same wonderful experience in Sendai that I had in Dallas.



Chance Meeting

With my Great New Family!!

Yuto Kuwagata

My host family was the Kohja' s and it consisted of my host father, Noor, my host mother Hamida and my host brothers Rayyan and Zain. My host mother and father are from Pakistan and they can all speak Hindi. Zain is learning Spanish in school and so he can speak three languages. In Texas there are many Hispanic people at the school and so he is able to speak Spanish with a lot of the other students. Mainly my host brothers speak English when talking with each other and Hindi when speaking with their mother.



My host family took me to a Major League baseball game, a museum, and we also raced Go Karts! I had asked to go and see a baseball game before I even went to Dallas. Everything from the stadium to the fans and their reaction was different from Japan and I got really excited. When the last batter went out to bat everyone stood up in excitement. It was like I had always dreamed of seeing Major League Baseball.

Every night for dinner my host family asked me what I wanted to eat. I was able to try Mexican food, Italian food, and, of course, I also ate American food. The food was delicious and in big portions. But, the thing I remember the most is the souvenir souvenir that I had brought for my host family. It turns out that Zain and Rayyan really like noodles and they were very excited so I was really happy.

At home Zain and Rayyan and I played poker. I taught them origami and it really was like I was spending time with my brothers. I think that if I hadn' t had my host brothers there then I would have had a completely different experience.

On the last day, my host mother said, 'Yuto, you are my third child!' and I was very happy. Even though I was only there for a few days, the happy time I was able to spend with the Kohja family was great.

Next time if I ever have the opportunity, I want to go back to Dallas. If you ever come to Sendai I will take you all over and show you around! See you again!



My First Trip Overseas

Mizuki Miwa



My host family was the Davis Family. My host family was Jeff, Emily who is a second-generation Japanese-Canadian, and Mariko, my host sister. I also had a host brother named Jonathan who I met, but who doesn't live at home. When I first got there, I was warmly welcomed. My host family was very kind and always seemed to be looking out for me. My host family also took me out almost every day. On the third day we went to a Texas Rangers Baseball game. I experienced how different the

American fans cheered from Japanese fans. In America, even before the game the fans were all incredibly excited and I also got really into the atmosphere. When someone hit a homerun, everyone screamed. It was the first time I went to see baseball and it was a lot more fun and exciting than I could have imagined.

On the fifth day, my host family and I went to eat Korean Barbeque. It was interesting because it really seemed like the yakiniku that we eat in Japan and was really delicious. On the seventh day, we had time in our schedule so I went to the mall with Mariko and Emily. They were having a sale at that time so I was able to buy a lot of clothes and accessories for myself and completely forgot all about buying souvenirs!

The next day I went to church with my host family and was surprised when I learned that Mariko's band would play that day in the church. A band playing in a church! That was really surprising since nothing like that ever happens at churches in Japan. I was impressed that churches in America were so modern.

When I was with my host family I had a lot of fun and could talk a lot. I learned that Mariko loved Japanese music and older music and that she knew lots about many different genres and was surprised when I saw her huge record collection. Jeff has a pipe organ in his room and played it for me, and I could tell that the whole family really had an interest in Japanese culture and they could even speak a little Japanese. We taught each other Japanese and English. When I made okonomiyaki and nikujaga for dinner, which I couldn't make that well, but everyone ate it happily. On the last day of the trip all my family members got together for the Farewell Party. I helped Mariko wear a yukata but it was really hard for me to explain everything in English. At the party, I tried my best to explain about Sendai History and Japanese kimono. Everyone had fun making Japanese fans at the party. The event that I worried about the most, the Bon Dance, everyone really got into, and we ended the Farewell Party successfully. On my homestay I was able to really experience the culture and lifestyle in America. There were a lot of differences with Japan, but alternatively, there were also a lot of similarities. I was really sad to leave my host family, but I want to go and see them again! And after this, I feel like I really want to bridge the gap between Sendai and Dallas. I think I have personally improved from this experience. To my host family, thank you so very much!



Messages from our host families!

学生たちを受け入れてくれたホストファミリー6家庭にインタビューをしました！
We interviewed the six families who kindly hosted the students during our stay!



①受け入れた学生の印象は？

①What are your impressions of your exchange student?

②今回の受け入れで感じたことは何ですか？また、家族にとってどんな良い影響がありましたか？

②What was the experience like? How did it impact your family?

③仙台（日本）についてはじめて知ったこと・驚いたことは？

③Please share something you learned about Japan and/or Sendai from your experience.

④一言メッセージをお願いします！

④What message would you like to give to your exchange student now?

Davis family

ディビス家

Mizuki MIWA

①みずきの印象はとてもよかったです。英語力もあり、礼儀正しく、魅力があります。YES/NO がはっきりしていてよかったし、高校生としては大人で、社交的です。学校や家でのことなど話してくれました。英語を上達させたいという強い気持ちがありました。

①Our impressions of Mizuki were very good. We were very impressed with her level of English comprehension. She was very polite but engaging. Her yesses were yesses and her no's were no's which was very helpful. We think she showed appropriate maturity and social interaction for her age. She was amiable, freely shared about her school life, her home life and other aspects of her life with us. She was also very passionate about bettering her English..

②ホストファミリーは初めての経験でした。ダラスと仙台的交流プログラムのために役立つことができて嬉しかったです。家で料理をしたり、いろいろな話で盛り上がりたり、パイプオルガンを弾いたり、英語と日本語を教えあったりと楽しみました。青少年訪問団の他のメンバーや日米協会スタッフ、多様なボランティアなど、様々な人々と出会うことができたことも大きな収穫でした。

②This was our first experience to do so and we were just very grateful to be at a point in our lives where we could pay back or forward the time and resources necessary to assist with all aspects of the Dallas-Sendai exchange program. We enjoyed having another teenage girl in the house with which to interact, to cook, to share funny stories at the dinner table, to play the pipe organ, and to learn/teach new English/Japanese words, phrases and customs. Our family definitely benefited socially from participating in the program by way of meeting so many like-minded and interesting people: other ambassadors, the JASDFW staff, diverse volunteers, past ambassador/exchange participants, and fellow host families.



③仙台の歴史、特に伊達政宗公について知りました。ミズキが持ってきてくれた仙台駄菓子も初体験。「いずい」などの仙台弁も教えてもらいました

③We learned about the history of Sendai, especially Date Masamune. She also brought us some Sendai Dagashi (sweets specific to the Sendai area) which we had never tasted. She also shared some interesting Sendai-isms like the word “izui” which we learned meant uncomfortable in the tactile sense.

④みずきをゲストに迎えられて楽しかったです。今度はご家族で来てくださいね。ディズニー映画の歌を歌いながら英語の勉強もがんばって！この多様な世界の市民として、好奇心を失わず、学び続けてください。

④We so enjoyed having you come stay with us in Dallas, and we hope you will come back again-next time with your mom and sister, as we would love to meet them and host them too! Keep on with your English studies through singing those Disney movie theme songs, as they are working for you! Never lose your curiosity, and do your best to keep learning and asking questions, so that you can be an informed citizen in this increasingly complicated world.

Gayle Family



ゲイル家

Natsumi ANAZAWAMA

①なつみはあらゆることに興味がある子でした。彼女は礼儀正しく、大人でした。私達は1週間の間ずっと彼女の熱狂ぶりを楽しみました。家族の中で彼女の一番のお気に入りのは犬のサンダーでした。

①Natsumi was very interested in learning about EVERYTHING. She is a very mature young lady with excellent manners. We really enjoyed her enthusiasm throughout the week. I think her favorite family member was the dog Thunder...she loved him.

②なつみとの生活は私達にとって「小さな休暇」と

なりました。普段はしないようなことをたくさん実行しました。忙しくて疲れましたが、みんな楽しみました。息子のスターリンは訪問団全員との交流を楽しみ、今も連絡を取り続けています。

②We actually had a mini vacation with Natsumi. We did many activities that we do not normally do every week. It was busy and tiring but everyone enjoyed it. I know my child Sterling enjoyed the whole group of visitors and has kept in touch with them.

③訪問団メンバーが全員違う学校から来ていて、仙台が思ったより人口が多い街だと知りました。国は違っても人間は同じですね。地球のどこに住んでいても私達は自分達の生活と家族を愛しています。

③I learned that Sendai was much larger in population than I thought when the kids were talking about all their different schools. It is different than the US but people are people. We love our little lives and family no matter where we are in the world.

④なつみを迎えることができるとても楽しかったです。スターリンもロンも私も、ロデオや野球の試合を楽しみました。サンダー（犬）も可愛がってもらって嬉しそうでした。ぜひまた来てくださいね。

④It was so much fun having you visit us in the U.S.A. Sterling, Ron and I enjoyed attending the rodeo and baseball game with you. Thunder enjoyed your petting. We hope that you will visit again in the future!!

Messages from our host families!

Gilligan Family

ギリガン家

Miyu SUGIYAMA

①みゆはとても礼儀正しく、活発な子です。彼女を迎えることができて、とても楽しい時間を過ごしました。

①Miyu was very courteous and outgoing. We enjoyed spending time with her.

②ホストファミリーの経験は楽しかったです。家族はみんな、この1週間でとてもよい印象を持ちました。特に、子ども達にとっては、親しい友人を得ることができて、嬉しかったようです。

②Our experience was enjoyable and fun. We all experienced a positive impact from the week. Our children were impacted the most because they have gained a dear friend.

③仙台が武士の町で、牛タンが仙台のグルメとして有名なことを知りました。

③We learned that Sendai was a Samurai town and cow tongue is a popular delicacy in Sendai.

④みゆと出会い、一緒に過ごせたことに感謝しています。みゆからたくさんのことを学びました。持ってきてくれた日本のお菓子も最高でした。また会える日を楽しみにしています

④Thank you for the wonderful time we had together getting to know you. We learned so much from you and loved trying all the Japanese snacks you brought. We look forward to meeting up with you again.



Khoja Family



コージャ家

Yuto KUWAGATA

①ゆうとは立派な青年で、今回は素晴らしい経験でした。ゆうとの通訳でコミュニケーションの問題も乗り越えることができました。ゆうとは好奇心旺盛で勉強熱心でスポーツファンでした。

①Yuto was a great person and this was an amazing experience. In all honesty, we had hoped to communicate a bit better with him, but we were able to overcome this problem pretty easily with his translator. Yuto had very defined interests and was a great scholar and fan of sports!

②ホストファミリーはこの夏最高の経験でした。いろいろな意味ですごく面白かったです。子ども達はプログラムを楽しんで、ゆうとに会えたことを喜んでいました。日本の日常生活についてたくさん知ることができたのが私達家族にとって大きな収穫でした。

②The host family experience was one of the greatest activities we have done over the summer. It was extremely intriguing and unexpectedly exciting in many ways! Our children had lots of fun with the program and loved that they got to meet Yuto! It was a great impact on our family because we got to learn so much about daily lifestyle in Japan.

③本当の日本食はアメリカで食べられている日本食とはだいぶ違うということがわかりました。ゆうとが麺料理をつくってくれましたが、とても美味しかったです。麺の食べ方と一緒に食事の作法もおぼえました。

③We learned that Japanese food is very different from American-Japanese food. Yuto cooked some noodles for us and it was a great meal. We learned about how to eat the noodles and specific respects to give during eating.

④ゆうとが私達にたくさんのことを教えてくれました。私達の暮らしも体験してもらうことができたし、楽しんでもらうことができて嬉しかったです。ぜひまたダラスに遊びに来てください（あるいは私達が仙台に行きます）！

④We would like to thank you so much for everything you brought to our household and the many experiences you gave to us. We are so happy to have been able to share everything about our lives with you and that you enjoyed your visit! We loved your visit and we hope you can visit us (or we can visit you) soon.

Reed Family

リード家

Shintaro HAYASHI

①しんたろうは思慮深く、知的で、親切な青年です。彼を迎えることができ、私達はとても嬉しかったです。

①Shintaro is a thoughtful, intelligent and kind young man. We thoroughly enjoyed having him stay with us.

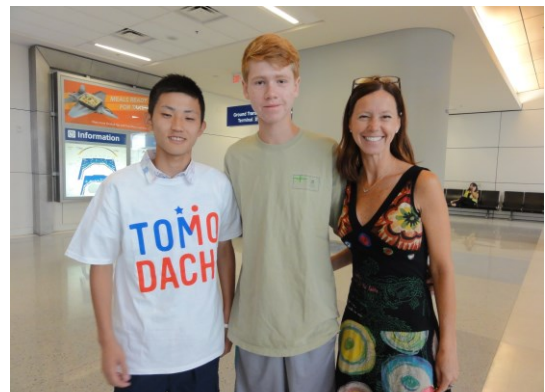
②家族全員にとって素晴らしい経験でした。娘達は慎太郎から日本の生活についていろいろ教えてもらいました。慎太郎がつくる料理や、日本から持ってきてくれたお土産（飴、本、綺麗な箸など）をととても喜びました。同年代の息子と慎太郎は親友になりました。大人ももちろん楽しかったですが、慎太郎と子ども達が仲良くしていることがなにより嬉しかったです。

②It was a wonderful experience for everyone in our family. Our daughters loved spending time with Shintaro and learning about life in Japan. They especially enjoyed the dinner Shintaro prepared for us and the gifts Shintaro brought from Japan (such as Japanese candy, books and beautifully crafted chopsticks). Our son formed a real friendship with Shintaro and enjoyed spending time with him as a fellow teenager and friend. The adults in the household enjoyed their time with Shintaro as well, but especially enjoyed watching Shintaro and the Reed children benefit from getting to know each other..

③家族全員が日本と仙台について理解しました。慎太郎が教えてくれた日本料理のレシピは今でも活躍しています。仙台七夕まつりや、仙台のプロサッカー＆野球チームのことも知りました。もっとも心に残ったのは、2011年の地震と津波の被害についての話でした。

③Our entire family learned a lot about Japan and Sendai. Shintaro shared recipes for several Japanese dishes that we continue to use and Shintaro explained in great detail the Tanabata festival in Sendai. We learned about the professional soccer teams and the baseball team in Sendai. The most memorable thing we learned was the damage caused by the 2011 earthquake and tsunami.

④子ども達は学校だけでなく、それ以外の活動でも忙しくしています。トレイのサッカーチームは好成績で、インディアナポリスとサンディエゴでの大きな大会に備えています。オードリーはサッカーだけでなく、クロスカントリー陸上も始めました。ペイジは競技水泳をしていて9歳になりました。ロバートとクリスティンは仕事に励みながら、子ども達の行動に目を光らせています。



Messages from our host families!

④Children are busy with school, but have been busy with extra-curricular doing very well and is preparing for large tournaments in Indianapolis and San Diego in the coming weeks. Audrey's soccer team is doing well and she has started running cross country. Paige is swimming on a competitive team and celebrated her 9th birthday a few weeks ago. Robert and Kirstin continue to work and make sure the kids are where they need to be when they need to be there.

Welle Family



ウェル家

Kana Nemoto

①かなとの素晴らしい思い出を書くにはスペースが足りません！かなは優しく賢い、素晴らしい人です。かなに会った瞬間から、謙虚で礼儀正しく誠実な人柄に感心しました。かなは日本文化と仙台について熟知していて、上手に紹介してくれました。訪問団のリーダーとしてアメリカ文化を体験し、英語力を高めようと努めました。

①This space would just not be big enough to describe the meaningful and absolutely enriching memories we built with Kana, a remarkably kind, intelligent, and genuine person. From the moment we welcomed and met Kana, we were impressed with her humility, politeness, and, above all,

sincerity. Kana represented her Japanese culture and beloved Sendai with great honor and knowledge. She stood out as a leader of her group because she strived to experience the American culture, and to develop her English skills.

②家族は日常から離れてより献身的になり、外国から来た人の気持ちを考えるようになりました。日本文化を理解することで、かなのことも理解できました。日本人の若者がどんなことを考え、悩み、喜びのかを知りました。かなは私達を楽しませてくれましたし、自分の気持ちの表現方法を学びました。子ども達とかなは率直さと謙虚さのバランスを学びました。

②It took the family out of the routine to become more service-oriented and sensitive to the needs of a foreign person. We learned a lot more about the Japanese culture, which built a bridge of knowledge between Kana and us. We were exposed to how a young Japanese person thinks, their struggles, and their joys. Kana wanted to please us, yet she learned to express her wants. Our own children and Kana learned the balance between being too outspoken and being too restrained.

③かなは街路樹に多くのライトが灯されるせんだい光のページェントを紹介してくれました。テキサス大学でのプレゼンで知ったのですが、私達が興味を持ったのでさらに詳しく教えてくれました。そして、私達は光のページェントの期間に仙台への旅行を計画しています。

③Kana taught us about the Festival of Lights Sendai celebrates in December, with about 2,000 lights or more on trees. We learned about this during her presentation at UTD. But we remained curious and she gave us more details. As a result, our family is planning a trip to visit Kana during the festival.

④かなのホストファミリーになれたことを誇りに思います。あなたは優しく、美しく、賢い子です。かなと知り合いになれたことで、日本の人々をさらに尊敬するようになりました。あなたは私達の家族の一員で、アメリカにはあなたの第二の家がありますよ。

④We were honored and privileged to have been your host family. You are kind, beautiful, and smart. Getting to know you enriched us and made us admire even more the Japanese people. You became a family to us and now you have a second home in the US!

Messages from Dallas

私たちがダラスでお世話になった方はホストファミリーだけではなく、実施前の準備から現地まで、沢山お世話になったダラス・フォートワース日米協会みなさんからメッセージをいただきました。



アンナ・マクファーランド（ダラス・フォートワース日米協会 常務理事）
テキサスに来てくれてありがとう！あなた達は仙台市を代表する素晴らしいアンバサダーでした。これからも日米交流に関わり続けてください。

Anna McFarland,
Executive Director of Japan-America Society of Dallas/Fort Worth
Thank you for visiting Texas! You were excellent ambassadors of the great City of Sendai. I hope you will continue your interest in U.S.-Japan relations throughout your lives.

コーリィ・ハロック（ダラス・フォートワース日米協会 プログラムマネージャー）

親愛なるヤングアンバサダーの皆さん、この夏みんなに会えて、とても嬉しかったです。みんなのお陰で仙台についてよくわかったし、毎日みんなの笑顔を見るのが楽しみでした。英語でのコミュニケーションも頑張りましたね。みんなの英語力と熱意に感心しました！来年はヤングアンバサダー2016と一緒に仙台に行きます。日本語でお喋りできるように一生懸命勉強して行きますよ。また会いましょう！

Cori Hallock,
Program Manager at Japan-America Society of Dallas/Fort Worth

Dear Young Ambassadors, I'm so glad I had the chance to meet you all this summer. I enjoyed learning about Sendai from you, and I was glad to see your smiling faces every day. You worked so hard to communicate in English. I was really impressed by your skill and earnestness! I'm hoping to come to Sendai next year with the 2016 Young Ambassadors, so I'll study hard so next time we can chat in Japanese!



ベロニカ・ハロック（ボランティア、コーリィの妹）



私もダラスは初めてでしたが、みんなの目を通すことで、ダラスをより楽しむことができました。仙台のお祭りや伝統について教えてもらったり、ファヒータスの食べ方を教えたりと、文化を学びあうことは素晴らしいですね。アメリカでの経験を通して、努力を続け、人として成長すれば、どんな冒険も可能だということがわかったことでしょう。みんなと過ごしたことで私も変わり、新しい機会を探したいと思うようになりました。

Veronica Hallock, Volunteer (Cori's younger sister)

It was my first time seeing Dallas, and I got to experience it through your eyes, which made it exponentially more enjoyable. It was such a pleasure to exchange cultures, to learn about your festivals and traditions, and to teach you how to eat fajitas! I hope that your time in America inspired you to keep exploring and to know that every adventure is achievable as you continue to serve your community and grow as an individual. I know the time I spent with you changed me and has inspired me to seek and explore new opportunities.

Messages from Dallas

松尾 汐音（ボランティア）

今回、ボランティアとして青少年訪問団のみなさんと出会えたことを嬉しく思います。キラキラした瞳と好奇心・勤勉さに溢れた皆さんと過ごした時間は、留学生としてダラスに滞在している私にもとても刺激的でした。貴方たちの活躍がまた仙台・ダラス間に強い絆をもたらしたと思います。これからの皆さんの将来が本当に楽しみです、私も負けずに夢に向かって頑張ります！



Shione Matsuo, Volunteer

I'm so glad that I could meet young ambassadors as a volunteer this summer. Spending time with you who have bright eyes, curiosity, and diligence was like a new adventure for me although I'm an international student here in Dallas. Your visiting has built stronger ties between Sendai and Dallas. I look forward to your future and will also do my best for my dream as you do.

ロビン&恭子・マロン（ボランティア、ダラス・フォートワース日米協会会員）



酷暑の中、しかも、今回はいつもより少人数だったけど、その分一人二役でよくがんばりましたね。短いけど、充実した毎日だったと思います。本当におつかれさまでした。今回も私達夫婦揃って、皆さんとご一緒する機会をいただき、またまた楽しい思い出ができました。お世話になったホストファミリーやダラスで出会った友達、ダラスで見たこと、経験したことなどを忘れずに、日本とアメリカの架け橋になってくださいね。今後のご活躍を楽しみにしています。またいつか遊びに来てください。

Robin & Kyoko Mallon, Volunteer and member of Japan-America Society of Dallas/Fort Worth

Though it was a smaller group than usual, you all did a great job! It was very short stay, but we hope it was satisfying days for you. We were happy to share the time with you again this year and enjoyed it very much. We hope you remember your host family who took care of you, new friends you met in Dallas, and what you did here, and come to see us sometime again. We are looking forward to seeing you make a bridge between Japan and America.

ネイヴァ・ヘルナンデス（2014 青少年訪問団ヤングアンバサダー）

みんながダラスに来てくれて、とても嬉しかったし、楽しかったです。みんなと一緒に時間を過ごせて、ダラスを紹介することができました。ダラスは私の故郷ですが、みんなの故郷にもなりました。みんなと話せて日本語の勉強になったし、みんなの素晴らしい英語を聞くのは楽しかったです。またダラスに来てね。一緒につくった楽しい思い出をありがとう。

Neyva Hernandez, 2014 Young Ambassador

Having all of you in Dallas was amazing and so much fun. I was happy to spend time with all of you and show you my city, which is not only my home, but a home to all of you too. I enjoyed being able to talk to all of you and practice my Japanese, and hearing all of your amazing English! Please visit Dallas again, and thank you all for the great memories we made together.



Messages from Dallas

マイラ・ランデンプルグ（2014 青少年訪問団ヤングアンバサダー）

テキサスに来てくれて、ありがとう！一緒に過ごした時間は短かったけれど、日本から来たアンバサダーに会えて、折り紙などいろいろな活動をして、懐かしい気持ちになりました。これからもダラスと仙台の絆を深めていけたら嬉しいです。

Myra Ramdenbourg, 2014 Young Ambassador

Thank you so much for visiting Texas! Although our meeting was brief, seeing all the Japan ambassadors brought a nostalgic feeling to me as we did various activities together such as origami. I'm glad we could further strengthen the Dallas-Sendai friendship!



ポーリーン・スピーグル（2014 青少年訪問団ヤングアンバサダー）



みんなに会って、みんなの笑顔を見て、私が 2014 ヤングアンバサダーとして仙台で過ごした楽しい時間を思い出しました。みんなはとても親しみやすく、礼儀正しく、楽しいひと時を過ごしました。ダラスでの滞在は短かったですが、新しい思い出をたくさんつくったし、ホストファミリーとの絆ができたことと思います。ダラスで楽しい時を過ごして仙台に戻ったら他の人達に伝えてください。両市の交流をつなげていけるように。また来てね！

Pauleen Speegle, 2014 Young Ambassador

Meeting you and seeing your smiling faces reminded me of all the fun times I had in Sendai as a Dallas Young Ambassador in 2014! You guys were so friendly and respectful towards everyone so I had a lot of fun meeting you!

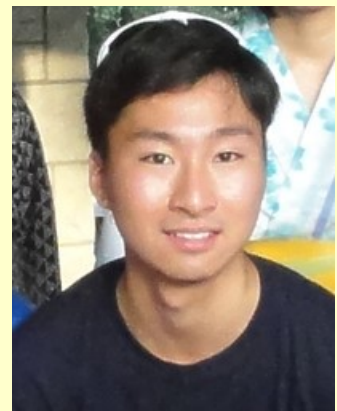
Although your time in Dallas was short, I know that you made lots of new memories and created long-lasting relationships with your host families! I hope you had a fun time during your stay in Dallas and remember to share your Dallas experiences with others back in Sendai so that we can continue on building the friendship between our two cities. Please come again!

小原 公太郎（2013 青少年訪問団ヤングアンバサダー）

僕は今年のヤングアンバサダーに会えて、とても光栄でした。このような機会をいただけたことに感謝します。この夏、みんなは新しい友達をつくり、一緒に楽しい時間を過ごしたことと思います。初めてみんなに会ったときは、ちょっとおとなしかったですね。今は、自信に溢れています。親愛なるヤングアンバサダーのみなさん、急がなくて大丈夫。緊張しないでいいんです。あなた達の目標に限界はありません。自分を信じて、夢をかなえよう！

Kotaro Obara, 2013 Young Ambassador

I'm honored to meet this year's Young Ambassadors. I appreciate such a great opportunity to meet them. Last summer, they made new friends and had fun with them. When I first saw the Ambassadors, they were a bit shy. But now, they're much more confident than they were. Dear Young Ambassadors, there's no hurry, so don't be nervous. And also there's no limit to what you can accomplish. Believe in yourself, and your dreams will come true! Bless you.



Final Meeting

事後研修・報告会
8月23日(日)

帰国後、ダラス訪問をふりかえり、お世話になった方々に報告する会を開催しました。

メンバーの家族、2013YAの先輩、仙台市と協会の職員が参加。メンバーの発表はとても立派で、訪問団を通しての成長を感じました。



みんな真剣に聞いてくれました。発表にも力が入りました。



報告会に参加したみんなで集合写真！
Hello from Sendai to Dallas, we miss you!



報告会后に 2013 年メンバーも合流して、食事会をしました。



ラジオ収録に挑戦！ “We were on the radio!”

Radio Recording

帰国後、ダラス訪問の経験をたくさんの方に知ってもらうため、SenTIA のラジオ番組「多言語放送局」に出演。座談会形式でそれぞれの思いを語りました。



I was a radio MC!

ホームステイはどうでしたか？みんなのエピソードを教えてください。

- な っ つ：実はダラスへ行く前、ホストファミリーに会うのがすごくドキドキでした。なぜならリストを見たら、私だけファミリーの子どもが男子だったので…！でも、私のホストブラザーのスターリンは面白くってお茶目でもとても愉快な人でした。メンバーのみんなもすごく仲良くなったよね。
- みわちゃん：私のホストファミリーは、家に日本のものをいろいろ飾っていて、日本人より日本人らしい印象があったな。
- シ ン タ：僕はファミリーとボウリングに行ったんだけど、一番元気だったのはホストマザーでした。ストライクとかスペアをとると、絶叫というか、雄たけびをあげていて、びっくりした。ボウリング場の雰囲気も日本と違うし、外国にきたなと感じた（笑）
- ゆ う と：僕のホストブラザーは2人いて、なぜか車で出かけるときに、必ず助手席にどっちが座るかもめていたのがおもしろかった。ホストマザーが見かねて、奇数日はお兄ちゃん、偶数日は弟、と決めていました。それにもかかわらず、車でまたもめていた（笑）

ラジオ収録に挑戦！ “We were on the radio!”

セントマークス高校の教室にて

訪問先やアクティビティで印象深かった場所や活動は？

な っ つ：訪問した私立のセントマークス高校の設備がすごかったと思う！

みゆていん：シックスフロアミュージアムも印象深かったです。

道路の実際暗殺された場所にX印がついていてびっくりした。

か な：当時の様子も資料ですごく学べたね。日本語ガイドもあるし、深く知ることができた。

な っ つ：ケネディ暗殺は、教科書でしか知らないことだったのが、現地のミュージアムに行くと実際に起きた出来事というのを実感できました。

みわちゃん：ダラス市役所も良かった。議員さんの席に座って写真も撮ったね。

ラジオ収録の様子！
緊張しつつも楽しくわいわい。ダラス市役所にある
議会席に座って
みました！

今回の訪問を通して一番学んだことはなんですか？

な っ つ：ダラスに行って、自分の行動範囲が広がった気がした。

帰国後、国際事業に今まで以上に目を向けるようになった。

みわちゃん：いろんな人と交流する中で、自分の英語力を伸ばしたいと感じた。ホストファミリーと過ごしているとき、移動中のバスの中でもっと英語が話せればいいなと感じた。

みゆていん：通訳としてかかわってくれたテキサス大の日本人学生や、今回出会った日本人の方たちが輝いて活動しているのを見て、将来私も海外で活躍できる人になりたいと思った。

ゆ う と：友達の幅が広がった。ほかの国の人とつながるって楽しいと思った。国際間の交流に携わることができて、今後目指していきたい分野も見えてきたように感じる。

シ ン タ：留学を1つの目標として視野に入れることができた。海外の友達が増えたので、英語をもっと勉強してダラスでまたみなさんと再会したい。

か な：海外の方へ震災のこと、仙台の事などを知ってもらうことが難しいので、こういう機会があったのはすごく貴重な経験。海外の人に自分の思っていることを伝えるのは、容易ではないけど、伝えられた時の喜びはとても大きいものだった。このメンバーでダラスに、また行きたい！

全 員：YES! 行きたいね！



担当者より-Messages from the staff-



今回はメンバーが 6 名と少なく、打ち解けるまで時間がかかりましたが、先輩達が研修に来てくれたり、食事会やメール交換でコミュニケーションを増やししながら、次第にチームワークができました。6 名のメンバーが、ヤングアンバサダーとしてのミッションを理解し、責任を果たそうと努力したことが、ダラスのみなさんにも伝わり、とてもよい交流になったと思います。今回ご協力をいただいた皆様に感謝するとともに、同行者である私の現地での様々な準備のため、毎日運転手兼サポーターとして手伝ってくれた私のホストファミリー、Elaine & John Gilbert 夫妻に感謝の言葉を贈ります。(SenTIA 須藤 伸子)



Our trip consisted of only 6 members which is fewer than usual. While it took a while for everyone to become close we had workshops where former participants joined us, e-mailed and talked at dinner parties and grew close through teamwork. As Young Ambassadors, you fulfilled the responsibilities of your trip, communicated well with people in Dallas, and created an amazing exchange opportunity. I am so thankful for everyone who helped us with preparation, with support and driving in Dallas, and especially to my host family Elaine and John Gilbert. Thank you all from the bottom of my heart. (Nobuko Sudo)

今回は、主に仙台での事前研修・6 人の現地でのプレゼン準備などで訪問団のサポートをしました。TOMODACHI イニシアチブでのダラス青少年訪問団は 3 年目になることもあり、年々プログラム内容も深みを増しています。今回は、たった 6 名でしたが、それを感じさせない存在感で 1 人 1 人が自分の役割を果たしてくれたと感じています。今後、私も増え続けるヤングアンバサダーと共にダラスとの交流を続けていきたいと思います。(SenTIA 佐藤 麗)



This time I helped out mainly before the trip, and with the presentation preparations for the 6 Young Ambassadors in Dallas. This is the 3rd year of the Dallas TOMODACHI Initiative and I feel that the bonds of this program have been deepened. While only 6 were able to participate this time, I feel that individually, everyone fulfilled their role well. I, as well, have grown and hope to continue to grow with the other Young Ambassadors and keep the Dallas and Sendai Exchange part of my life. (Rei Sato)



事前資料の翻訳担当：ディヴィッド・ドノヴァン
Prep. Translations : David Donovan
仙台市国際交流員
Sendai City
Coordinator for International Relations



報告書の翻訳担当：メリサ・ヒル
Report Translation : Melissa Hill
仙台市国際交流員
Sendai City
Coordinator for International Relations

Tシャツについて T-shirt Info

お世話になった人へもプレゼントしたダラスTシャツ。ドナーの方たちへも差し上げました。



フロントデザイン 担当：かな

ダラス市旗の星と両市の友好を表したハートを散りばめたり、テキサスのカウボーイと仙台の象徴である伊達政宗公に共通する「馬」をワンポイントとして加えたりすることで、親しみやすいデザインを目指しました。

また、INTERNATIONAL FRIENDSHIP、SINCE1997 というロゴを入れて両市の結びつきも強調しました。

このTシャツは、今回の訪問団派遣に関わって下さった現地の方々に直接お渡ししました。一緒に着ることができてとても嬉しかったです。



バックデザイン 担当：みゆていん

サングラスをかけたニコちゃんを描きました。

2013 年ヤングアンバサダーの先輩たちがダラスでいつもサングラスをかけていたと知ったので、これをデザインに取り入れようと思いました。

サングラスは日本とアメリカの国旗で2国のフレンドシップをアピールしました。ダラスといえば、「カウボーイハット」でしょう！と思い、ハットもかぶせてダラスへのありがとう“Thank you”と感謝も込めました。

TOMODACHI Tシャツ

渡航前に
TOMODACHI
Tシャツを着て
記念撮影を
しました。



今回の訪問にあたり、2013 年同様 TOMODACHI イニシアチブからも、“TOMODACHI Tシャツ”をいただきました。

赤と青のマークで、まさに“ともだち”が握手をしているようなデザインがかっこいいです。シンプルでわかりやすいデザインはどこへ行っても目立ちました！



We are the 2015 Young Ambassador Students!



ダラス青少年訪問団 報告書

【編集・発行】 公益財団法人 仙台観光国際協会
〒980-0804 仙台市青葉区大町 2-2-10-A 棟 11 階
TEL : 022-268-6260 FAX : 022-268-6252
HP : <http://www.sentia-sendai.jp/>

